



# 自治体通信の取材を受けました



緊張した面持ちで取材を受ける SC たち

## 入間市医療・介護・地域情報検索システム ケアプロ・navi

市内の高齢者向けの通いの場やサロン等の情報を集約したシステムです。また、介護事業所・医療機関等の情報も検索できるようになっており、入間市内の介護情報を常に最新でご覧いただけるようになっています。

入間市ケアプロ navi 検索



第1層 SC 小寺

高齢になっても元気な人って  
いつまでも社会とのつながりをもって、  
毎日を楽しんでいるんだなと実感しています。  
実はサロンやオレンジカフェとか、通いの  
場ってたくさんあって、このシステムで知って  
もらえたらと思っています。

たくさんの人とおしゃべり  
するだけで認知症予防にもなるの  
よね。システムでは、地図もでてる  
から、自宅の近くに通いの場が  
見つかるかも。



第2層 SC 諏訪（金子地区） 第2層 SC 後藤（豊岡西部地区）

金子地区では、畑を  
やったりしているところもあっ  
て、みんなで一緒に食べたり  
するのも楽しいのよ。

ボランティアを募集している通いの場もあります。得意  
なことを活かして活躍する人や、やりがいをもって一緒  
に楽しむ人もいます。みんなが生き生きと暮らしてくれ  
るといいですね。  
高齢者支援課 遠藤

掲載は

令和5年9月号



自治体通信：多種多様な官民連携事例をお届け！  
全国の自治体トップ・職員・議員に贈る自治体の"経営力"  
を上げる情報誌

自治体通信 検索



取材にご協力いただきました皆さま ありがとうございます！

# つながろうや！

No. 14

通信



入間市生活支援体制整備事業

〔入間市社会福祉協議会〕 受託  
〔地域包括支援センター〕

2023.9.15 発行

小さな子供たちから高齢の方々まで、普段から声をかけ合えるような住民同士のつながりがあると安心して生活できますよね。入間市では、助け合いながら自分らしくいきいきと生活できる優しい地域を目指して生活支援コーディネーター（SC）が活動しています。この通信は、地域の活動の様子や生活支援コーディネーターの取り組みなどについてお伝えします。

## 「豊岡地区」新しい通いの場が出来ます！



「高齢者の通いの場」  
青春と書いて「アオハル」  
という名前です！



体操・脳トレ・歌・ゲーム等いろいろな事します！

\*参加利用条件がありますので詳しくは  
お住いの地区の地域包括支援センターにご相談ください\*

場所：産業文化センター研修室 A（図書館2階）

日時：毎週水曜日 10：00～11：30

参加費：一回 100円

第一回目 令和5年10月4日（水）

アオハルについての問い合わせ 04-2960-1050（豊岡東地域包括支援センター）

第1層 SC：社会福祉協議会に1人配置され、入間市全域について担当します。

第2層 SC：各地域包括支援センターに1人配置され、受け持ち地域を担当します。（市内全9名）

協議体とは：生活支援コーディネーター（SC）と連動して、地域の情報を共有したり、地域課題を解決するための話し合いの場です。

# オレンジガーデニングプロジェクト in いるま 2023



毎年9月の世界アルツハイマー月間にあわせて、全国各地で認知症啓発のシンボルカラーであるオレンジ色の花を咲かせるプロジェクトです。入間市内でも花を育てたり、花を作って飾ったり様々な活動が行われています。



この活動をきっかけに認知症について考えるだけではなく周囲の人と話したり、子どもから大人まで地域や社会とのつながりを持ち「認知症になっても暮らしやすいまちをみんなで作っていこう」という思いを共有していく取り組みです。

きれいな花が咲きました！



入間市社会福祉協議会



黒須地区センター

色鮮やかな手作り気球！



1階市民ホールで「咲かせようオレンジの花」の展示を行っています。各地区センターも9月はオレンジ色に装飾しています。

東金子地区センターにて飾られています！



ラークアカデミー



東金子地区センター



ロバのように急がず、しかし一步一步着実に進んでいきます！

認知症の人と家族への応援者である認知症サポーターを全国で育成し、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの取り組みを認知症サポーターキャラバンと言います。



スマイルPlusの皆さま

地域の皆様がロバ隊長を作成！